

2013年3月14日

大和市長  
大木 哲 殿

厚木基地爆音防止期成同盟  
委員長 藤田 榮治  
第四次厚木爆音訴訟原告団  
団 長 藤田 榮治

### 厚木基地へのP-1配備問題について（要請）

1. 今回の国の対応はあまりにも横暴である。  
地元の理解を得ると云いながら一方的な通告で、これを強行しようとしている。
2. 大和市は46文書が無視されたうえに、一方的な通知でP-1を配備しようとする国に対し毅然たる態度を示すべきである。
3. 大和市長は本件について「慎重に検討し今議会中にも判断したい」とコメントしているが、P-1配備は基地の恒久化につながるものであり、基地の縮小・返還という本市の基本施策に反する。よって、P-1配備についての基本姿勢を貫かれるよう強く要請する。
4. 厚木爆同は基地の恒久化につながるP-1の配備に反対し続けてきたが引き続き今後もこの態度を堅持し運動をすすめる。